

## ●感覚

◇感覚の問題や配慮すべき点（各項目に○をつける）

●視覚（ある ・ 特になし ・ わからない）

《例：光や太陽に反応する、換気扇など回転するものを見る、鏡を見入る、など》

●聴覚（ある ・ 特になし ・ わからない）

《例：大声や泣き声を嫌う（怖がる）、嫌いな音に対して耳をふさぐ、雨の音など小さな音を騒音に感じる、など》

●触覚（ある ・ 特になし ・ わからない）

《例：人に触られることを嫌う、水圧を楽しむ、爪切りをすると痛がる、など》

●味覚（ある ・ 特になし ・ わからない）

《例：何でも口に入れたがる、異食、偏食、など》

●臭覚（ある ・ 特になし ・ わからない）

《例：物の臭いを嗅ぐ》

●温度覚（ある ・ 特になし ・ わからない）

《例：暑さや寒さに敏感・鈍感》

●痛覚（ある ・ 特になし ・ わからない）

《例：痛みに敏感・鈍感》

●その他

《例：ぐるぐる回ることが好き、ギュウッと圧迫される感覚を好む、狭い場所が落ち着く、特定の音が苦手、など》

